

町屋地区(東京都荒川区) 整備方針概要図(都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金))

目標	大目標:総合危険度の高い木造住宅密集地域の改善に向け、不燃化特区制度を活用し様々な取組みを実施しているが、更なる災害対策を講じるため地域コミュニティの創出の場の整備や災害時の避難場所を整備など、安全・安心なまちづくりを推進する。 目標1:子育て世代から高齢者まで、多世代が交流することにより、イベント等に多くの世代が集うことで地域コミュニティを養う。 目標2:誰もが利用できるユニバーサルデザイン施設を整備するとともに、小規模公園の機能の向上を図り、一時避難場所の確保を図る。 目標3:災害時における避難場所や避難所等の整備により、地域の防災性向上を図る。	代表的な指標	地域交流の促進によるイベント等の参加者の年齢構成の均等化 (%)	21 (令和6年度) → 35 (令和9年度)
			防災施設の整備による、安全性確保がもたらす防災まちづくりの意識向上 (%)	19 (令和6年度) → 25 (令和9年度)
			災害時に避難場所となるオープンスペースや防災機能が確保されていると感じる割合 (%)	25 (令和6年度) → 50 (令和9年度)

